



久保浩子によるガーナ共和国レポート  
～HPEEと支援の旅 3～

2009.6.9～6.17

## ガーナリポート

### <～ヘルスウォーキング～>

さあ、4日目の朝を迎えました。ボイラーのスイッチを入れ忘れ、水のシャワーを浴びて、朝を迎えた久保浩子です。そして、デジカメと、充電機の壊れた事が頭から離れない、私の朝の姿です。若干、元気がない感じです。

さあ、気持ちを入れ替えて、今日をこなすぞ…。今日は、ヘルスウォーキングをします。  
これは、スエドルの街を、街の人達みんなでゴミ拾い



ガーナのテレビ局の取材を受けています。  
住んでいる町をみんなの手で、綺麗にしよう。

さあ～いざ出発です。

ゴミ袋を持って、ヘルスウォーキング  
スタートです。



ゴミ拾いに参加した数は100人以上はいたと思います。ガーナの国らしく、先頭には、音楽隊のようなみんなが音楽を奏で、その後ろを全員で列になって歩きながらのゴミ拾い。



音楽にのりながら、  
この大行列で楽しく  
みんなゴミ拾いをし  
てるんです。

取材クルーも頑張っ  
てついてきてますよ。  
私達と共に!!



## ガーナリポート

### <～ヘルスウォーキングつづき～>

私も頑張ってますよ。しかし、もう、めちゃくちゃ暑いです。  
日差しもきつく、焼けないようにしている私は、長そでを着ています。

あっ。気づきました

私の左手に持っているカメラ。。。昨日の夜のデジカメ壊れた事件を話したら、山下さんが、自分のカメラを貸して下さいました。

私の好きなように撮って良いよと。優しいお言葉。。。写真を撮りたい気持ちで、大事に持っているのです。

が。本当に、ゴミがあるある。沢山ありすぎて、掃除に夢中。



子供たちも、一生懸命ゴミを拾ってくれています。

このように、みんなで2時間ゴミを拾いながら歩きました。  
汗をかきながらも、ペットボトルの水を飲みながら水分補給して、

また歩く・・・



ヘトヘトになってきている、私です。

素手で、ゴミを拾っている私に、一緒にゴミを拾っていた街の人が、私の右手に新しいゴミ袋をまいてくれて、これでゴミを拾った方が良いでしょう。

なるほど・・・これなら手が汚れないですね。

みんなでアイデアをだしながら、やっていたわけです。

今回は、ゴミ拾いを終えての笑顔と、後半をお届けします。  
お楽しみに。



## ガーナリポート 〈～ヘルスウォーキング後半～〉

いやあ～、汗をかきながら、暑い中でのゴミ拾い みんな、やりきった感で笑顔が輝いていますね。本当に、ある意味「ヘルスウォーキング」でした。

しかし、右下に座っている、若林さん。ちょっとお疲れ気味 私が、デジカメを壊してしまっからは、沢山の写真を変わりに撮ってくれていましたよ。

さあ～ヘルスウォーキング参加者全員が講堂に集まったの式典です。本当に、楽しくゴミ拾いをしてくれた皆さん



頑張ったみなさんには、ドリンクとお昼ご飯、そして「HPEE」のポロシャツが贈呈です。

代表の方にお渡し中の私です。



これで、今日のメインの取材は終わりました。  
これから、首都アクラにバスで戻ります。



## ガーナリポート

### <～ヘルスウォーキングからの帰り～>

帰り道、Winneba(ウェネバ)とい街の道端で果物や野菜を売っている所に立ち寄りしました。

パイナップルや、マンゴー。芋やトウモロコシ色々な物が売ってます。

私の大好きなパイナップルとマンゴーを買いました。めちゃくちゃ美味しかったです。パイナップルなんて、芯までやわらかくて甘い、全部たべれちゃいました。



果物を売っている家族は、道路の畔で住んでいるようです。私たちが買い物をしてバスに戻る時は必死に手を振ってくれた子供たちです。果物を買った事が、今日の食事へとつながりますように・・・

ホテルに戻って、シャワーを浴びたら、今日のディナーです。



そう、本日は以前ご紹介した、インファンタ・マリア活動をされている裕子ママさんのご自宅に招待して頂いたのです。裕子ママなんてこのブログで紹介させて頂いてますが、実は参事官婦人なんです。

お招きありがとうございます。 何と、何と、今日は久しぶりの和食でした。しかも、ガーナ人のお手伝いさんが、全部作ってくれたんです。これも、裕子ママが全部、指導されて来たのでしょう。マナーまで本当に素晴らしく、味もちゃんとした和食でとても美味しかったです。久しぶりの和食に、胃も大喜びでした。

いよいよ、ガーナ日記も終盤です。いつも、読んで下さっている皆さん、本当にありがとうございます。読んで下さっている皆さんがいるからこそ、久保浩子もこのガーナリポートを頑張っています。是非、次回もお楽しみに

## ガーナリポート ＜～5日目午前～＞

前日のヘルスウォーキングで、夜は早く寝た久保浩子の5日目も、元気に目覚めました。

さて、今日午前中の訪問先はSGIガーナです。  
みんなの手作りの会館と聞き、本当に驚きました。  
私も、頑張って英語で自己紹介をさせていただきました。



緊張しましたが、会場にいらっしゃる皆さんがとても明るく、一言、一言に言葉を返してくださるのが、とても嬉しかったです。

そして、皆さんに贈呈の品を渡している私も、ガーナ伝統のケンテと言う織物を頂きました。私の肩にかけているのが、そうです。

そして、私たちの訪問を喜んでくださったみなさん。  
歌やダンス沢山の出し物してくれました。  
本当に、ガーナ人の方たちは、明るく元気です。  
そして、楽しい雰囲気が印象的でした。



外に行くと、一人の女性が駆け寄ってきました。

一緒に写真を撮って欲しいと！  
なんて、嬉しいことですか～!! こちらこそ喜んで



## ガーナレポート ＜～5日目午前つづき～＞

皆さんの集合写真にちゃっかり入ってる私です。わかりますか？私のいるところ？  
ちょっとした、ウォーリーを探せ的な、久保浩子を探せですね。  
是非、探してください。一人白いから、すぐにわかりますよね。

さて、その日のお昼をご用意していただきました。

その席上、超すてきなあっと思ってたご婦人と写真を撮らせて頂いた浩子です。  
めちやくちやオシャレな方でした。



大変にお世話になりました。是非、日本でガーナの事を語っていきたいと思います。楽しいひと時でした。



そして、最後に理事長さんとの写真です。



さて、この後一度ホテルに戻り、夕方からが今回のガーナでのビックメインイベントです。  
その準備をして、いざ出発

後半に続く お楽しみに

## ガーナリポート ＜～HPEEパーティー～＞

さて、ガーナ最後の夜となってしまいました。今回のガーナ訪問で一番のビックイベントとなる  
HPEEのパーティーです。  
各界の方が大勢集まってのパーティーとなります。  
ホテルのエントランスでは、ガーナの伝統的な音楽でお出迎えです。



パーティーが始まるまでの間、少し時間があつたので、早くみえた  
在ガーナ日本国大使の片上さんと、会長、私とでお話させて頂きました。ちょっぴり、緊張な私です



さて、今回のガーナスタッフ唯一、韓国人のデビットさんです。



スエドルのサッカーチームが勝利となり二人でのりのりです。  
奥様達が惚れる、あのヨン様スマイルのようなデビットさんです。  
韓国の男性の優しいこの笑顔が、日本の奥様のハートをゲットする。  
その気持ちは、私も少しわかる気がしました。



## ガーナリポート

### <～HPEEパーティーつづき～>

さてさて、パーティーがスタートです。

カメラ目線で、乾杯!! この様子を別のカメラで見てください



パーティーは今後のガーナの発展と、HPEEの出来ることなどを含めた大事なパーティーでした。

そして、HPEEはこの日で一周年。ケーキをご用意してくださいました。  
素敵なケーキに、各界の方と手を合わせてのケーキカット!! 良き、ガーナ発展を込めて

さて、無事にパーティーが終わり、ホットした私です。  
前回の、ガーナ大使のリチャードさん。かわいい娘さんと一緒に来ていて、パーティーの成功に  
ホッとリラックスのショットです。ある意味、貴重でしょ。



この子達の活躍を忘れてはならないですね。

裕子ママさんの息子さんとそのお友達  
息子さんは、通訳も頑張ってくれました。  
お友達も、チャリティーグッズのところでも本当に良くやってくれました。  
二人の笑顔に、私も笑顔です。  
ガーナ最後の夜を素敵に過ごせました。



次回は、いよいよガーナ最後の日をお届けします。お楽しみ !!

皆さん、真剣にお食事中の中で、私の撮影。  
あれ？浮いてるじゃん。

見ての通り、私の席には、日本国大使  
アメリカ大使やフランス大使とご一緒です。

それぞれの大使の奥様は日本の方で  
楽しいお話をさせて頂きました。



## ガーナリポート 〈～ラストデー～〉

パーティーから帰ってきた夜は、ホテルの会長の部屋に日本人スタッフみんなが集まって、日本から持ってきた、レトルトや、インスタントの味噌汁を食べながら、ガーナの最後の夜を楽しみました。その準備にと、会長の部屋のキッチンで支度  
って言ってもお湯を沸かすのみなんですけど、そのお湯を沸かすのにてこづいた私!! しまったあ その様子に気づいた若林さんが手伝ってくれて「あらよっ」て感じで、やってくれちゃいました。「ひろちゃん、料理したことないでしょ」なんて言われた。  
いや、私、一応料理は出来るんですけどね。。。でも他所のキッチンだったから・・・ っていういわけか（汗）  
でも、本当に料理はするんですよ。たまにね？！

なんて、学生時代の合宿のような感じでわいわい楽しく、のんびり過ごし、久々の味噌汁は胃にしみて美味しかった。。



そして今日で、ガーナ最後の日です。  
日本に帰れると言う嬉しさ半分、ガーナから離れると言う寂しさ半分の複雑な朝でございます。

いきなりの山羊



そう、私たちが今日ガーナを発つ  
との事で、ガーナいち、ご長寿の  
おばあさんが、  
会長の元に訪問されてきたのです。  
ガーナで最高級という山羊を持って!!



山羊以外にも、パイナップルやヤシの実、卵に芋、それはそれは沢山の物を持って  
お礼に来られたのです。

その記念撮影です。  
このセンターにいるのが、109歳というおばあさんです。

可愛く一緒に写っている山羊。。。これをさばいて 食べ  
ちゃうと思うと、何だか切ない・・・

でも、最高のお礼なんですよ。



## ガーナリポート 〈～ラストデーつづき～〉

持ってきて下さった、ヤシの実をその場でカットしてくれています。  
ヤシの実の上の部分を切り落とすのです。



早速頂いちゃった私です。

ちょっとぬるかった。冷えてると  
もっと美味しかったでしょね。

ほんのり甘くて、良い味でした。  
ただ、そのまま飲んだので、  
ヤシの実のかわの部分が唇に  
チクチクしたのが、ちょっと痛か  
ったです。  
次回はストローで飲もうっと！



そんなバタバタの午前中を過ごし、いざ空港へと到着しました。

ここが、ガーナの空港です。本当に帰国してしまうんだと、実感した瞬間でした。

本当に沢山の経験をさせてくれた、ガーナ。

ガーナの人に触れ、街に文化に触れ、日本にあるものが、ガーナにはないものが多いですが、  
逆に、日本にないものがガーナには沢山ありました。その一番は、心かもしれません。

日本がなくなしかけている、人と人のつながりや心を通わせると言うことの大切さを、再確認できた  
気がします。物が豊かでも、心が豊かでなかったら、寂しいものがあると感じました。

私の座右の銘「心こそ大切なれ」

これがやっぱり一番だと実感できた、このガーナに感謝です。ありがとうございます。

ガーナの地を離れ、ドバイ空港で乗り換えをして、日本へ帰国となります。  
これにて、ガーナリポートは全編終了です。

沢山の方が、ガーナ日記を読んでいるよとの声。本当に嬉しかったです。忙しい合間に、時間を見つけて読んで下さっていた皆さん、  
本当にありがとうございました。心より感謝を込めて…。

次回は番外編として、乗り換えのドバイ泊でのリポートをお送りしたいと思います。是非、ぜひ、お楽しみに

